

令和元年度 森林環境譲与税に関する決算状況（使途の公表）

市町村名	事業区分	事業名	事業総額（千円）			事業内容	実績	税導入の効果
				うち当該年度の森林環境譲与税（千円）	うち基金取崩額（千円）	うち他の財源（千円）		
矢板市	意向調査	森林経営管理事業	121	121	0	0	森林経営管理法に基づく森林所有者への意向調査の実施。 意向調査および経営管理権集積計画作成にかかる情報収集・現況調査の実施。	森林の情報収集・現況調査実施面積（10ha）
矢板市	専門員の雇用	森林経営管理事業	1,831	1,801	0	30	地域林政アドバイザーを雇用し、森林経営管理法に基づく森林整備を実施。	
矢板市	基金積立（木材利用等）	森林経営管理事業	10,700	10,700	0	0	主に市の公共施設等の整備にかかる木造木質化に備えた積立。	

税活用により、
・地域林政アドバイザーを雇用したことで、森林経営管理法に基づく取組について、専門的見地から助言・指導を受け、市としての方針を策定した。
・市が経営管理権を取得し、集積計画を公告することができ、小面積ながら、経営管理が行われていない森林の整備につなげることができた。

本市は、約7,600haの民有林の約8割が森林経営計画策定済の状況にあり、約2割の未済の森林について、新たに地域林政アドバイザーを雇用し、森林経営管理法に基づく森林整備を促進（森林所有者意向調査および経営管理権取得・集積計画作成の取組等）するために、本税を活用した。

結果、市が経営管理する面積を公告することができ、森林整備の促進となった。
また、本税は、令和2年度「子ども家庭総合支援拠点」施設整備事業にかかる木造・木質化に使用するほか、後年度事業の私有林の適正管理・公共施設等の整備にかかる木造・木質化のため、基金に積み立てた。